

3月定例議会の内容をわかりやすくお伝えします。

議会だより だいせん 76号

2024年5月7日発行
鳥取県大山町議会



<https://www.daisen.jp/gikai/>



議会が問う 新年度予算

中学生議会開催

竹口町政 第2期 4年間の総仕上げ

『楽しさ自給率の高いまち』へ、当初予算可決

議会は令和6年度の当初予算案を可決しました。
予算規模は114億円となり、合併後2番目に大きな予算に。
町長からは、子育て教育環境の充実や、アウトドアライフ構想など『楽しさ自給率の高いまち』をめざすうえでの方針が示されました。
議会では、町の課題に向き合い、未来を切り開く予算になっているか審査を行いました。

「予算は承認するけれど…」 議会から行政へ、3つの注文

① 目的や目標の明確化を

- 観光分野での目的・目標の不明確さが問題
- 事業の成功には、明確な目標設定が不可欠
- 成果を明確に定義し、職員と町民で内容の共有を

② 根本的な少子化対策を

- 結婚に対する悪いイメージも少子化の要因に
- 根本的な少子化対策には長期的視点が必要
- 男女共同参画や女性リーダー育成に予算を

③ 今後の補正は慎重に

- 財政調整基金から3億9000万円取り崩し予定
- 自治体財政の余裕のなさが示されている
- 今後の補正予算の慎重な審査が求められる

予算増額の理由は？

ドリームカーフェスタ2回目開催へ P9

大山寺アウトドア施設

地元住民からの請願審査取り下げ P9

町民からクレーム発生も

高齢者の「通いの場」づくり支援 P11

議員懲罰をめぐる議会で激論!

..... P13

私たちの声を町政に届けます

中学生議会を開催 P22

議員発議!

ハラスメント防止条例を可決 P27

まちの話題 「ねんりんピックボランティア募集」 活動期間:令和6年10月20日(日)・21日(月)の2日間。
(応募および問い合わせ先)ねんりんピックはばたけ鳥取2024大山町実行委員会事務局0859-54-5212

まちの話題 「まちの話題を募集します」 新しいお店情報や、おすすめスポットの紹介、地域のイベント情報など、みなさんからの情報提供をお待ちしています。(大山町議会 大山町御来屋328 E-mail gikai@town.daisen.lg.jpまで)

議会が問う新年度予算の全体像は？



なにをやめるのか？

【Q】廃止した事業は。(小谷議員)

【A】廃止になった主な事業は、以下のとおり。

子育て環境向上プロジェクト事業
大山ツアーデスク運営補助金
ラジオ広告(ダラスFMコーナー料)
だいせんファンクラブ事業
移住体験施設整備事業 (ショートステイ物件創出事業)
多様な働き方創出事業 (スキマ時間プロジェクト)
町内事業者連携事業(キックスタート)
新たな産業チャレンジ推進事業 (大山町産業発展継続補助金に事業を一本化)

「財政は健全か？」

【Q】経常収支比率など財政指標の改善の見込みは立てているのか。(豊議員)

【A】大山町では経常一般財源の抑制ということで、地方債(町の借金)の残高の改善をはかっており着実に減らしてきている。令和元年度から令和4年度までに、約15億8000万円減額した。



定例会2日目では、予算全体に関わる質疑を「総括質疑」として、議会全体で行いました。(個別事業の内容については6P以降、各委員会で確認しています。)



予算、なぜ増えた？

【Q】コロナ前の平成28年度と比べ現在の予算が約4.3%増加している。増額の主な要因は何か。(門脇議員)

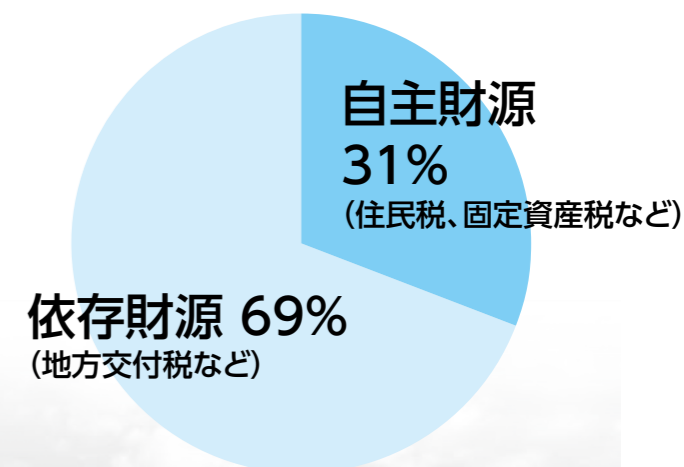
【A】<コロナ前と比較して、主な増加要因>

- ◇ふるさと応援基金事業による予算増加：約4億3000万円
- ◇人件費の増加：約7億円(会計年度任用職員の人件費化を含む)
- ◇電算経費の増加：標準システム導入による1億円増加

今後の財政の見通しは？

【Q】自主財源が31%。厳しい財政だが、今後についての考えは。(岡田議員)

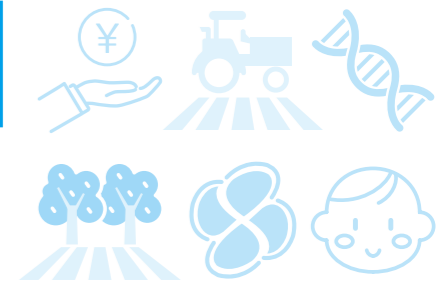
【A】地方交付税に大きな影響を受ける。令和3年度以降、交付税が減額傾向なので厳しい財政運営になっている。



まちの話題 【第78回大山夏山開き祭】 毎年6月の第1日曜日に、大山登山の安全を祈願し大山山頂で山頂祭が行われ、参列者には御神酒が振る舞われます。また、前日には前夜祭が開かれます。

まちの話題 【第78回夏山開き前夜祭】 6月1日土曜日に、大神山神社奥宮から博労座までたいまつ行列が参道を練り歩きます。今年は、大神山神社奥宮遷宮修繕工事による待機スペース制限のため、参加人数は1000人で行われる予定。

令和6年度予算



一般会計 114億円

主な事業

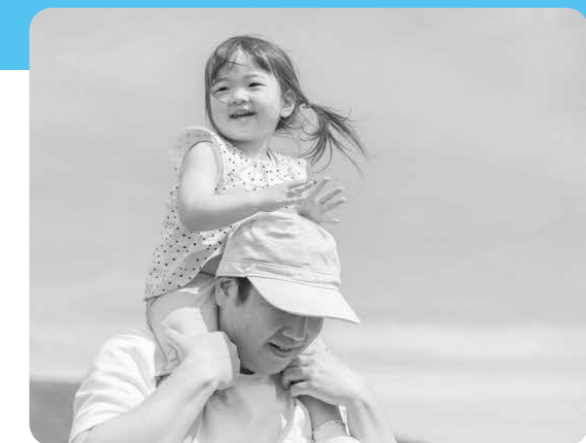
- ◆新規就農者総合支援事業 903万円
- ◆園芸産地活力増進事業 3077万円
- ◆漁業経営開始円滑化事業 917万円
- ◆防災行政無線サーバー更新等 4495万円
- ◆橋梁長寿命化修繕事業 7000万円
- ◆中山支所旧館解体事業 6940万円



- ◆短期英語留学プログラム事業 970万円
- ◆移住定住促進事業 3810万円
- ◆牛馬の聖地 大山
ドリームカーフェスタ負担金 160万円
- ◆DMO 設立準備事業 309万円
- ◆医療的ケア児等送迎支援 21万円
- ◆高齢者補聴器購入費補助金 60万円

子育ての負担軽減 手厚く

- 学校給食費補助金 6984万円
- 教材等購入費助成金 2543万円
- 新入学応援ギフト 1245万円
- 修学旅行費助成金 758万円
- 高校通学定期補助金 1104万円
- 家庭保育給付金 753万円



まちの話題 **「名和マラソンフェスタ」** 5月19日(日)名和総合運動公園陸上競技場発着でハーフと5km部門で開催され、各8位とハーフの年代別優勝者には名和特産リンゴの木一本分もぎ取りオーナー権が贈呈されます。

議会の視点

◆ 予算審査特別委員会 ◆

議員全員による予算審査特別委員会では、観光施策のあり方や、公民館リニューアルなど、町政のさまざまな課題に活発な議論が交わされた。



観光施策では、サイクルツーリズムなど、目的や効果に疑問が多く出た

予算審査特別委員会

◎ 主な指摘事項

〔観光課関係〕
大山ドリームカーフェスタ、アウトドアイベントやサイクルツーリズムの推進など、観光事業全般に目的や目標の不明確さを指摘し、事業計画の明確化と適切な成果測定を求めた。

〔社会教育課関係〕

令和6年度から、公民館事業は教員委員会から離れ、町長部局の「まちづくり課」に移管される。この改革により、社会教育が停滞しないよう求めた。

◎ 附帯意見

財政調整基金を4億円近く取り崩しての大型予算になったため、行財政の課題について意見を付けた。

男女共同参画推進をめざし附帯決議



人口減少対策、少子化対策には「誰もが住みやすい社会」が必要だ

女性リーダー育成など施策求める

令和6年度一般会計予算について、男女共同参画推進のための附帯決議を賛成多数で議決した。
具体的な内容は、町行政に、自治会役員の女性割合を増やすための施策、男性育休を増やすための施策、女性やすための施策、女性リーダーの育成・研修に役立つ施策などの取り組みを求めるもの。
男女共同参画は国の重要施策であり、本町においても女性にとって魅力的な地域づくりを進めることが、人口減少対策に必要として提案された。

用語解説 **「附帯決議」** 議案を議決するにあたって、議会としての要望を決定すること。法的な効果はないが、議会の意見として、尊重される。

特別委員会

予算審査

令和6年度予算

観光課 日本遺産魅力発信事業 ドリームカーフェスタ

予算増額の理由は?

どんな内容?

日本遺産振興の一環として、大山寺博労座で牛馬をトレードマークにしたスーパーカーを展示し、歴史と文化を再構築するもの。

予算額
160万円

【問】 町の負担は1年目だけという説明だった。2年目も負担し、さらに増額する理由は。

【答】 そのように説明していたが、初年度は予算90万円で、主催者側が赤字となった。規模も拡大するので160万円の増額する。



農林水産課 森林環境譲与税 関連事業

森林保全の予算 どう使う?

どんな内容?

森林保全のため年額1000円国民が負担しており、森林保有者などを支援するため、各自治体に割り振られているもの。

予算額
200万円

【問】 森林保全のために、予算をどのように使う予定か。

【答】 現状は、木材の売値が安く、伐採・搬出をする事業者に儲けが出ない状況である。森林保全のためにも、間伐事業者へ助成を行う。

町民の声

松枯れなどの影響で山林が荒れている。この事業で、カラマツやスギなどの改植を推進してほしい。町のリーダーシップに期待する。



奥田隆夫さん (長田)

総合戦略課 総合計画策定事業

住民参画はようになる?

どんな内容?

平成28年度に町民ワークショップで策定された大山町未来づくり10年プラン(第二次総合計画)の計画期間がまもなく終了するため、新たな計画をつくる準備を始めるもの。

予算額
470万円

【問】 これまでの総合計画の振り返りや深掘りなど、住民ワークショップで話し合う機会は。

【答】 現行の計画を大きく変更する必要がないため、今回は住民ワークショップは開催しない予定である。



観光課 サイクルツーリズム 事業の目的は明確か?

どんな内容?

1回10人参加を目標にした自転車イベントを5回実施し、参加者のSNS発信を含めた情報発信をするもの。

予算額
200万円

【問】 この事業は何のためにするのか。

【答】 ほかのアウトドア事業と合わせて、新規起業者20人、観光入り込み客数140万人を目標としている。

議員の視点

目標にどうつなげる?
これがどのように起業や入り込み数に結び付くのか。もっと真剣に事業を企画・設計してほしい。



小谷議員

企画課 デマンドバス 大幅値下げの課題は?

どんな内容?

令和6年4月から、大山町全域で、乗車料金を片道100円にして実証実験をするもの。

予算額
7341万円

【問】 予約が多くなり、本当に必要とする人が使えなくなるのでは。

【答】 実証実験で検証し、出てくる課題は解決していきたい。

町民の声

中山間地域では特に、高齢者の交通環境が厳しくなっている。登録の案内や乗車体験など、PR活動はできないか。利用者の目線に立った改革に期待する。



秋本廣道さん (赤松)

請願審査 大山寺アウトドア施設の請願取り下げ 自治会など4団体

大山寺地区で計画しているアウトドアライフ事業促進施設(アウトドアライフ構想)推進のため、町が大山寺の旧かなお商店を解体して建物等新設し、アウトドアショップを誘致するもの。12月定例会では、建物賃貸部分の使用料などを定めた設置管理条例案が否決された。議会での否決に対して、地元議員の紹介により、大山自治会、大山街なみ環境整備事業会、大山参道振興会、大山旅館組合の4団体が連名で、条例案の再検討などを求める請願を提出していた。



アウトドアショップを観光振興にどうつなげる?

町は空き店舗対策を

請願は3月定例会で総務経済常任委員会に付託され、期間中に委員会が請願審査で4団体の代表らに内容を確認した。請願者からは、「必ずしもアウトドア施設に限らず、定めて要求するものではない」「町に空き店舗対策を今後も継続して欲しい」という声が上がった。委員会から、請願の趣旨と書面が異なる点などを指摘した結果、後日、「請願をいったん取り下げる」とする書面が提出された。

まちの話題 「北欧テントメーカー」 大山寺エリア観光案内所隣の空き家を活用し、アウトドア系のアパレル用品などを販売する「マウント・リンク(仮称)」が5月にオープン予定。

まちの話題 「モンベル大山キャンプサイト」 4月12日(金)オープン。全63区画のキャンプサイトがあり、炊事棟やトイレも整備されている。また、管理サイトには売店や休憩用サイトやシャワー室がある。(問い合わせ先 booking@monbell.com)

福祉介護課 地域介護予防活動支援事業

介護予防と地域の支え合い体制をすすめる 高齢者の「通いの場」として、活用が広がるか!?

どんな内容?

運動・趣味・社会貢献など、フレイル予防に役立つ活動をする団体を補助し、高齢者の居場所をつくるもの。

詳細は?

- 月1回以上、年間を通じた定期的な開催
- 65歳以上の高齢者が1回あたり5人以上参加
- 実施場所は町内の集会所など

補助対象は?

○自治会、地域自主組織、NPO、趣味のサークルなど

補助額は?

	月1回	月2-3回	月4-7回	月8回
5-10人	5千円	8千円	1万円	1万2千円
11人以上	8千円	1万円		1万2千円



予算額

218万円

必要とされる近所の「通いの場」

予算承認後に内容の変更か!? 町民からクレームも

4月以降、本事業の補助金額が変更され、使用用途から茶菓子が対象外とされるなど、予算審査時に議会が認識していた内容と異なる形で運用が開始されていることが明らかになった。

特に、補助金の使用用途については、集まりやすく会話が盛り上がるお茶やお菓子を対象に含めるべきだとする町民の声も多い。

	使用用途	補助額 (月1回 5~10人)
3月議会まで	これまでは茶話会に茶菓子などを出していた	5000円
その後の変更点	飲食代(茶菓子など)は不可	3000円

本件については、今後、議会で追跡調査していきます。

町民の声

不満です
通いの場への支援が拡充されると聞き、当初は喜んでいました。しかし、通いの場には欠かせない茶菓子代がダメだと聞いてとても不満です。実際に人が集まるための支援が必要です。



下嶋将義さん (坊領)

議員の視点

実施方法に疑問

ハワイ留学先のクラスが大山町の生徒だけというのが気になる。どのように英語漬けにするのか工夫に注目します。



池田議員

町民の声

ありがたい
小学生の子どもが3人います。本人が希望すれば、短期留学に行かせたいです。



石原由佳さん (香取)

町民の声

大賛成です
短期留学は大賛成。生の英語に接するいい機会です。大人も行きたいくらい…。ただ、経費が気になるな。



谷尾良さん (国信)

幼児・学校教育課 英語教育の推進・充実

「英語環境に浸す」ことで英会話を習得 一部の生徒から全体へ、学習成果をどう広げる?

ハワイ短期英語留学

どんな内容?

ハワイ州ホノルル市の私立学校へ中学生を派遣し、短期英語プログラムを受講するもの。

詳細は?

対象：町内中学生
期間：7/30～8/12の14日間
宿泊形態：学生寮とホームステイ
費用：自己負担20万円

予算額
970万円

2024年派遣予定
8人

米国テメキュラ市交流

どんな内容?

大山町の姉妹都市カリフォルニア州テメキュラ市で学校訪問などの交流活動を行うもの。

詳細は?

対象：町内中学生
期間：7/24～8/4の12日間
宿泊形態：ホテルとホームステイ
費用：自己負担10万円

予算額
583万円

2024年派遣予定
6人

質疑応答

【問】ハワイへの短期留学はどのような内容か。

【答】大山町の生徒のみで1クラスをつくり、現地学校で英語の授業を受ける。現地生徒とは放課後に交流する予定。

【問】短期留学や国際交流でどんな効果があるのか。

【答】「英語環境に浸す(イマージョン教育)」ことによって英会話を習得し、異文化を学ぶ。

【問】一部の生徒にしか効果がないのではないか。

【答】帰国後に発表会など実施し、ほかの生徒への波及効果を狙っている。

まちの話題 「なかやま温泉 食堂オープン」 しばらく空き店舗であった食堂が、お食事処海菜(かいさい)として令和6年3月19日にオープン。営業時間は11時～21時、不定休。中華定食やラーメン、丼ぶりものが提供されます。

まちの話題 「自美恵堂higami」 黒毛和牛の「大山宝牛ステーキ丼」をはじめ、地元ならではの味覚が充実しており「大山おこわ」や「大山そば」なども楽しめます。営業時間は11時～14時で、定休日は金曜日。問い合わせ先0859(52)2338。

イスラエル政府の国際条約違反をやめさせるための陳情



賛成 大森議員「傍観者ではなく声をあげよう」

ガザ地区での状況は、国際社会も即時停戦を求めるほど深刻だ。このような時に、町議会が傍観者の姿勢を取ることは、責務に反すると感じる。国際社会の一員として、平和を求める声を上げるべきだ。

議員名	小谷	西本	豊	島田	池田	門脇	大原	大杖	大森	杉谷	近藤	吉原	岡田	野口
賛否	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×

西本憲人議員に対する懲罰動議



動議の理由

大杖議員

「議事進行の妨げは許されない」

令和6年3月15日の全員協議会での西本議員の議場での不適切な行動は、以下の理由で地方自治法に抵触すると判断した。

- ①議長の前で不適切な発言を続けたこと
- ②議事進行を妨げる大声での発言を行ったこと
- ③西本議員の常識に欠ける行動が議会の品位を損ねた

議員の弁明

西本議員

「住民の利益を考えた結果の行動」

アウトドア事業促進施設についての協議の場だった。この案件は、議会でも意見が分かれる重要問題だ。当日に急なタイミングで設定された会議では、十分な準備もできず、また、執行部の案は、反対意見の理由を十分に考慮していなかったため、問題意識を持った。議事進行に影響を与えたことは反省しているが、住民の利益を考えた結果の行動であり、懲罰に値するほどのものではないと考える。



賛成 門脇議員「事実に基づき厳正に対処を」

問題行動に対しては、事実に基づき厳正に対処すべきだ。品位を保つためには、問題を見逃すのではなく、事実を認識し、共に改善へと努める姿勢が重要だ。



反対 小谷議員「懲罰の乱用にならぬよう慎重に」

全国で懲罰動議の乱用が懸念されている。原則、議員は自由に発言や行動できるべきであり、懲罰は議会のルールを大きく踏み越えた場合に限定されるべきだ。少数派議員への安易な懲罰は、議会の機能不全を招くリスクがある。言葉尻をとらえて懲罰に至るような行動は、議員活動の萎縮や立候補の断念につながりかねない。



反対 豊議員「議員の発言権を尊重すべき」

協議の場で、再質問をしようとした西本議員に機会が認められなかったなど、会議の進行の不利があったことを考慮する必要がある。この懲罰動議は、議会運営の基本原則や議員の発言権を狭めるものとして、適切ではない。



賛成 岡田議員「客観的にみて許されない」

近年では、懇親の場で酒に酔って女性に抱きつくなど、過去には「その程度のことで」と大目に見られた行為も、今日では個人の尊厳を侵害するものとしてパワハラやセクハラが一切許されない社会になった。本件のような議事進行を妨げる行為もまた、客観的に見て許されないものだ。

議員名	小谷	西本	豊	島田	池田	門脇	大原	大杖	大森	杉谷	近藤	吉原	岡田	野口
賛否	○	除斥	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	○

「懲罰を科すべきでない」とする懲罰特別委員会報告について採決

大山 トリアビオ 「自分の名字は何位かな 大山町名字数ランキング1~15位」

①山根 ②林原 ③前田 ④田中 ⑤岡田 ⑥金田 ⑦井上 ⑧高見 ⑨野口 ⑩門脇 ⑪角田 ⑫谷野 ⑬遠藤 ⑭松田 ⑮森田

白熱討論

議会最終日に、各議員が白熱した討論を繰り広げました。

令和6年度 大山町一般会計



反対 大森議員「同和対策の合理性と公平性は」

子育て支援策には賛成するが、同和関連予算には反対する。すでに同和問題は基本的に解決した。本町は同和対策事業を続行しているが、その必要性や効果は疑問だ。進学奨励交付金事業は、同和地区に限定するのではなく、低所得世帯全体へ対象を拡大するべきだ。



賛成 岡田議員「同和対策は不可欠」

同和対策予算については、依然としてインターネット上の差別が存在する現状を踏まえ、特に若い世代の人権意識の形成という点で必要であると考えます。そのほか、農水産業の振興や住宅新築助成などが盛り込まれており評価したい。



反対 小谷議員「何のための予算なのか」

予算案をみても事業の目的や目標が不明確であり、「楽しさ自給率の高いまちへ」という町のビジョンとのつながりもない。何のために行うのかという目的を明確にし、職員のやる気やモチベーションを引き出し、町民に納得感を与えることが必要だ。



賛成 豊議員「賛成するが、問題は多い」

新規の事業が少なく、農業改革に対する意気込みが感じられない。観光事業の目標の不明瞭さ、ドリームカーフェスタ事業の町の負担増は、町民に対して誠実ではない。また、財政調整基金を取り崩した予算計画は問題があると考えます。今後の補正予算では厳しく監視していく。

議員名	小谷	西本	豊	島田	池田	門脇	大原	大杖	大森	杉谷	近藤	吉原	岡田	野口
賛否	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○

食料自給率向上を政府の法的義務とすることを求める陳情



反対 近藤議員「より現実的な対策に重点を」

食料自給率が低い原因は、小麦や大豆などの穀物と飼料の輸入依存にある。しかし、これらの自給率を無理に高めることには多くの問題があり、農業予算の増加、消費者物価の上昇、友好国との貿易摩擦のリスク、教育や福祉、安全保障への予算配分の影響などが懸念される。他の対策に注力すべきだ。



賛成 大森議員「防衛費を農業予算へ」

不安定な国際情勢や自然災害、人口増加に伴う食糧危機などを想定すると、食料を自国で生産することは基本だ。日本の食料自給率の低下を食い止めるには、農業への支援と予算配分の強化が急務だ。防衛費の増加を抑え、農業予算への転換を検討すべきだ。

議員名	小谷	西本	豊	島田	池田	門脇	大原	大杖	大森	杉谷	近藤	吉原	岡田	野口
賛否	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○

大山 トリアビオ 「自分の名字は何位かな 大山町名字数ランキング16~30位」

⑬渡辺 ⑭入江 ⑮坂田 ⑯西山 ⑰小原 ⑱山本 ⑲権田 ⑳中原 ㉑松本 ㉒福留 ㉓近藤 ㉔杉原 ㉕中川 ㉖山田 ㉗小林

一目でわかる審議結果

1月臨時会
3月定例会

○賛否が分かれた議案など

○は賛成、×は反対あるいは保留

議案など	議員名	小谷英介	西本憲人	豊哲也	島田一恵	池田幸恵	門脇輝明	大原広巳	大枝正彦	大森正治	杉谷洋一	近藤大介	吉原美智恵	岡田聡	野口俊明	結果	
執行部提出議案																	
大山町介護保険条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (賛成13名)
令和6年度 大山町一般会計予算		×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決 (賛成11名)
発議案 ※委員会が提出した発議案2件のうち「大山町議会ハラスメント防止条例の制定について」は全会一致で可決																	
食糧自給率向上を政府の法的義務とすることを求める意見書の提出について		○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	可決 (賛成10名)
決議案																	
令和6年度大山町一般会計予算にかかる附帯決議について(男女共同参画を積極的に推進する決議)		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (賛成13名)
懲罰動議 ※懲罰とは、地方自治法・会議規則・委員会条例に規定された規律を乱し、違反した場合に科される罰																	
西本憲人議員に対する懲罰の件について ※[懲罰を科すべきでない]とする懲罰特別委員会報告について採決		○	除斥	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	×	○	可決 (賛成8名)
請願・陳情																	
稲作農家に対する各種支援を求める陳情書 大山町安原 大山町大規模水稻生産者協議会 代表 諸遊 壤司		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択 (全会一致)
食糧自給率向上を政府の法的義務とすることを求める陳情書 西伯郡南部町天萬 鳥取県農民運動連合会 会長 雑賀 敏之		○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	採択 (賛成10名)
イスラエル政府の国際条約違反をやめさせるための陳情 大山町茶畑 安保法制いけん!廃止を求める大山町民の会 共同代表 渡辺 大修(他2名)		×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択 (賛成1名)	
町内福祉関連事業者に対する公的助成に関する陳情書 大山町安原 特定非営利活動法人YSSだいせん 理事長 入澤 由美		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	採択 (賛成12名)

○全会一致で可決・同意・採択した議案など ※議案などの採決は、米本隆記議長を除く14人で行います。

1月臨時会・・・機構改革に関する条例の制定(1件)、一般会計補正予算(1件)
3月定例会・・・令和5年度補正予算(11件)、令和6年度特別会計予算(12件)、条例改正(7件)、町道路線の認定(1件)、計画の策定(6件)、計画の変更(1件)、教育委員・農業委員の任命(4件)、陳情(1件)、発議(1件)

大山 トリビア 「3代目?大山町」 昭和30年に所子村および高麗村の一部が合併し初代大山町が発足。同年に大山村と合併し、改めて2代目大山町が発足。平成17年に名和町・中山町と合併し、改めて3代目大山町が発足し今日に至る。

Pick up 質疑 / 討論

介護保険条例の一部改正

【概要】

第9期介護保険事業計画(令和6～8年度の3年間)の策定により、この期間の介護保険料を改定するもの。
第8期までの基金が増えすぎたため、これを一部取り崩し、一号被保険者(65歳以上)の保険料を減額する内容である。
介護保険料の基準額が年6700円、8%減額になる。

質疑

【Q】基金の現在額はどれくらいか。どの程度の基金積立が適正額か。
【A】令和5年度末で5億円。適正額は3億円程度と見込んでいる。

【Q】団塊の世代が後期高齢者になり、今後10年間、保険給付が増え、一方でそれを支える人口は

減っていく。

令和9年からの10期計画では、保険料の大幅な増額になるのではないかと「A」保険料の急激な上昇はなるべく避けたい。しかし、計画期間内の給付に見合う保険料を徴収することが原則であり、必要以上の基金を維持することは適切でないと判断した。

討論

【賛成】減額の財源は、基金から年5000万円を取り崩して充てられる。その基金は、これまで保険料を取りすぎて積みあがったものなので、保険料の減額は当然のことだ。

【反対】今回、保険料を下げると、10期以降は大幅な保険料の引き上げが見込まれる。保険料の急激な変化をもたらす減額には賛成できない。



3年ごとに保険料が見直される介護保険

お知らせ News

あなたの声が町を動かす
「議員と語る会」にご参加ください

5月14日(火) 名和公民館
5月15日(水) 中山公民館
5月16日(木) 大山公民館
時間はいずれも午後7時30分から



町政に関すること、身近な困りごとなど
お気軽に話しに来てください。

大山 トリビア 「甫登(ほと)神社」 大山寺から赤碓へ通じる県道沿いにある桃色の鳥居が目印。鳥居をくぐり石段を降りるとご神体がある。安産・子宝を祈りに全国から参拝客が訪れる。

11人が町長・教育長に一般質問を行いました。

一般質問

◆一般質問とは
議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



お持ちのスマホやタブレットから、QRコードを読み込むと、各議員の質問をYouTube動画でご視聴いただけます。議事録は議会事務局や議会ホームページで閲覧できます。

ページ	質問事項	質問議員
16	1. いつまでも住みたいと思える町 2. 小中学生の体力は	杉谷 洋一
17	1. ごみの減量化はCO ₂ 削減に貢献 1. 健康寿命を延ばす取り組みは	大森 正治 吉原美智恵
18	1. 町民と協働のまちづくりを 1. これからの自治会について	池田 幸恵 島田 一恵
19	1. 中山地区の人口減少対策は 1. 不登校とフリースクールについて 2. 新型コロナワクチン接種について	西本 憲人 豊 哲也
20	1. 町政の課題に於ける奨学金返還支援制度の位置づけは 2. 防災対策の見直しは 1. 防災対策・安全対策は順調か	門脇 輝明 野口 俊明
21	1. 大山参道沿いの廃屋を撤去し「キッチンカーマルシェ」を進めないか 1. アウトドアライフ構想について	小谷 英介 近藤 大介

ごみの減量化はCO₂削減に貢献か

町長

ごみ減量化はCO₂削減につながる



おおもりしげし 大森正治 議員



【大森】気候危機の打開にはCO₂の削減しかない。そのためには、ごみの減量化も必要だ。現在31・6%のリサイクル率を向上させるための取り組みは、

【町長】町のごみ総量の7割が可燃ごみで、そのうち軟質プラスチックが3.5%、生ごみが26%である。生ごみの減量化がリサイクル率向上に有効だ。生ごみ出しま宣言袋の無料配布、生ごみ処理機購入補助に取り組んでいる。

【大森】その効果は、

【町長】生ごみの割合が実施前は37・4%、実施後の今年度は26・9%



ごみ減量化は生ごみ減量から

で、可燃ごみの量が約100t減少している。

【大森】軟質プラスチックも多くを占めるので、これを分別しリサイクルしたらどうか。

【町長】これを資源化したRPF（固形燃料）は世界基準ではリサイクルではない。

【町長】ごみの減量化がCO₂削減につながる。と考える。

【大森】化石燃料よりも固形燃料を使った方がCO₂が30%削減でき、ベターである。

【町長】ごみの減量化とCO₂削減についてどう考えるか。

困りごと相談室の設置は

町長

住民視点に立つて対応を検討する



すぎたしやういち 杉谷洋一 議員



【杉谷】役場に困りごと相談室の設置は。

【町長】総務課で対応しているが、住民の視点に立った総合的な支援体制を検討する。

【杉谷】末長踏切から大山西小の間は、車両と登下校時の児童が混在し危険度が高い。歩道整備は。

【町長】県に要望し歩道拡張計画が進められているが、あらゆる機会を捉えて依頼する。

【杉谷】集落の表示板や街灯の設置および消えた停止線の補修は。

【町長】要望があれば検討し実施したい。

【杉谷】集団健診の受診率向上対策は。

【町長】県平均より低い。ため休診休日健診や、がん検診とのセットなどに取り組んでいる。

【杉谷】带状疱疹のワクチンの助成は。

【町長】国の定期接種化の動向を注視しながら、進まないようであれば



歩道がせまく危険な通学路

このほか小中学校の体力向上の質問をした。「運動や良質な睡眠、バランスの取れた食事が重要である。子どもや保護者との意識向上に取り組んでいる。」との回答を得た。

健康寿命を延ばす取り組みは

町長

健康教室を実施している



よしはらみちえ 吉原美智恵 議員



【吉原】健康寿命とは、健康上の理由で日常生活が制限されることなく生活できる期間のことである。その期間が短いと幸福度が下がるばかりか、家族にも介護の負担がかかり、医療費の圧迫にもつながることになる。

要介護状態に移行する中間の段階での対策としてフレイル予防が重要であるが本町の取り組みは。

【町長】高齢者の健康事業と介護予防の一体的実施事業に取り組んでいる。

集落などで健康教室を実施し、関心と理解



喫茶かくわで楽しい保健相談

を深めてもらっている。

【吉原】社会とのつながりを失うことがフレイルにつながるという考え方もある。参加しなくなるようなカラオケ教室など、効果的な教室を開いてはどうか。

【町長】地域の活動とか、出てこられない人にも興味を持ってもらえるように努める。

【吉原】地域自主組織とくらしの保健室との連携と広がり。また、社会参加を促すフレイルサポーターの養成の取り組みは。

【町長】養成は必要であり、広がれば地域の健康づくりや認知症予防につながると思う。

動画はQRコードからどうぞ

町民が開催する イベントに協力を

町長 役場に相談を



いけだ ゆきえ 池田幸恵 議員

【池田】HP(ホームページ)行政力ランダーの更新が1年近くできていない。
管理体制はできていないのか。
【町長】一時的に更新作業中止である。他市町村の取り組みを参考にリニューアルを検討している。

また、他町では住民が登録できるカレンダーを運営しておりメリット、デメリットの両面があるので慎重に検討しよう。

【池田】町内では、たくさんイベントが開催されているが、後援・協力・共催などの基準はあるのか。
【町長】後援については要綱を定め運用している。
【池田】相談した課によつて共催が決まっているように、基準がない。他県のHPには、後援や協力・共催が一覧でも見やすい。本町も基準を決めて取り組まないか。
また、コピー機・印刷機などの使用や、役場の機能を活用してイベントのチラシを公共施設に配るなどの協力は行わないか。
【町長】役場に相談してほしい。



利用できるといいな

中山地区の 人口減少対策は

町長 課題として認識しよう



にしものり と 西本憲人 議員

【西本】合併して約20年がたつたが、中山地区の人口減少が深刻である。
今後の具体的な戦略はあるか。
【町長】課題として認識しよう。
賃貸住宅の整備や宅地開発などのハード整備が追いついていないのが現状である。
【西本】今後の分譲宅地の検討は。
【町長】さぞんか台団地周辺の遊休地を活用して宅地開発を検討していたが、土地取得が困難であった。別の候補地を探しており、令和6年度4月以降には地元と交渉をしていく。
【西本】中山地区ではPFI(官民連携)での住宅整備をしているが、中山地区ではどうか。
【町長】中山地区を進めながらそのノウハウをもつて中山地区も同時に進めていく。
【西本】PFIではない町営住宅の検討はしていないか。
住宅といっても大小規模がさまざまあるが検討は。
【町長】財政的に有利な手法のPFIで行う。むずかしいようであれば直営でやるしかないと思う。



耐用年数がせまる県営住宅

解散した集落への 広報紙配布は

町長 個人宅への郵送はしない



しまだ かずお 島田一恵 議員

【島田】自治会の集会所が古くなり震災の避難や備蓄品の確保も難しくなるが、整備事業の補助金はどうか。
【町長】現状、上限1000万円、新築は2分の1、修繕は3分の1の補助がある。また、宝くじ助成(10分の6補助)とも組み合わせ可能だ。
【島田】集落の軒数も減少している。補助率を上げるのはどうか。
【町長】現状の制度を維持する予定だ。
【島田】自治会に加入していない人のゴミ回収はどうなっているか。
【町長】解散した地区の個人宅への郵送はしない。個人で自治会を抜けた人は、原則、クリーンセンターなど指定の場所へ直接ごみを持ち込んでもらっている。
【島田】解散した集落への広報紙は配布がないか。
住人はそのままごみステーションを利用してもらう。
個人で自治会を抜けた人は、原則、クリーンセンターなど指定の場所へ直接ごみを持ち込んでもらっている。
【町長】原則、自治会を経由して配布している。郵送はしないので、役場や公民館で入手するか町のホームページを見てほしい。



集落の協力で配布している

フリースクールの 支援をできないか

町長 場所など必要な協力はしていきたい



てつや かずお 豊 哲也 議員

【豊】不登校など一番の問題は、一般的に当事者が相談窓口やフリースクールの情報までたどり着きにくいという現状がある。リーフレットなどで周知する予定はあるか。
【教育長】現在、リーフレットを作成中で、令和6年4月から5月には小中学校の全保護者に配布する予定だ。
【豊】フリースクール単体では収益ががらまず、塾などの収益で補填し運営している。場所の提供や休職中の教職員を紹介するなどできないか。
【町長】場所の確保については、総合的に考えながら必要な協力をしていきたい。
【教育長】休職中の教員を紹介しボランティアで働いてもらうという事例を知らなかったのので、問い合わせがあれば、情報提供できると思っている。
このほかに、新型コロナウイルスワクチンについて、危険性があることを指摘し、接種券の申請制を提案した。
町長からは、いろいろな考えの人がいるので、総合的に判断し検討すると答弁があった。



子ども達に明るい未来を

動画はQRコードからどうぞ

防災対策の見直しは

町長 令和6年度中に
できると思う



【門脇】令和6年は年頭から大きな災害が発生した。防災対策の見直しは。

【町長】国の方針が6月くらいにでて、町は県と一体となって検討し、令和6年度中に見直しができると思う。

【門脇】本町で孤立の可能性のある集落と物資の供給体制は。

【町長】退休寺の一部稲谷、新高田の一部、今在家の一部(三坂)をリストアップし、3日間の食料品などの備蓄をお願いしている。

【門脇】大山町公式LINEの活用は。

【町長】現在防災無線の



集落が孤立することも

このほか、奨学金返還支援制度の位置づけについて、制度の拡充を質問した。「対象業種の拡充を鳥取県に要望をし、給付型奨学金の必要性を検討する。」との答弁を得た。

防災対策は できているか

町長 自助・共助・公助の
考えで取り組む



【野口】防災の基本的考えと防災対策について教えてほしい。

【町長】防災の基本は自助、共助、公助である。自助は住民が防災意識を高め、有事に備えることであり、共助は住民同士の助け合い、公助は公的機関による災害対応である。防災対策としては、災害被害を最小限に抑えるために、平時からの取り組みが重要である。

【野口】災害時の対応や応急対策はどうなっているか。

【町長】地域防災計画や避難所運営マニュアルに基づき、災害時の対応や応急対策は、町民の安全確保が最優先である。

【野口】復旧対策はどうなっているか。

【町長】復旧対策では、公助が中心となる。国や県、市町村と連携して早期の復旧をはかる。



町の備蓄倉庫

【町長】現在、県では能登半島地震を受け、新たな地震津波対策が検討されている。災害時に想定される事象の洗い出しを通じて、不安な箇所の対応を強化している。

大山寺の空き店舗 対策を進めないか

町長 行政も関わりつつ
民間主導で進める



【小谷】大山寺の参道の空き店舗対策として、まずは点在する廃屋を撤去しないか。

また、撤去後の土地を活用して、キッチンカールシェを開催するなどして、事業者の発掘・育成につなげられないか。

【町長】空き店舗対策については、新たな企業の誘致など、さまざまな方法を検討したい。

【小谷】「地域経済の循環」という観光振興の目的に立ち返れば、外部の企業ばかりに頼るのではなく、地元事業者を育てる取り組みを優先しないか。



観光地の問題は全国的な課題

【町長】理想はその通りだが、この過疎地域では地元の事業者だけでは発展はむずかしい。

【小谷】大事なのは、まずは地域の理想の姿を追求する姿勢があるかどうかだ。少なくとも町民にはその姿勢が見えていない。もっと事業者育成の取り組みを進めてほしい。

さらに、空き店舗の現状把握や活用策についても、今後取り組んでいかないか。

【町長】行政だけでは限界がある。行政も関わりつつ、民間主導で動けるようにしたい。

アウトドア ライフ構想の目的は

町長 総合計画の実現に
アウトドア活用



【近藤】アウトドアライフ構想の目的は。

【町長】大山町総合計画の実現のため、本町の豊かな自然環境と大山の恵みを受けた暮らしをキーワードとする取り組みを、アウトドア活用の視点を持って推進するための事業目標である。

【近藤】構想は、町民に理解されているか。

【町長】事業に関係する住民や事業者への理解は進みつつある。

【近藤】重要施策に位置付けている割に、取り組みが少ないのでは。



「楽しさ自給」につながるか

【町長】第1期「大山恵みの里づくり」からの流れをくみ、その中にアウトドアライフ構想の要素も入れていきたい。「楽しさ自給率の高いまち」という考えも当然、入ってくると思う。

【町長】第1期「大山恵みの里づくり」からの流れをくみ、その中にアウトドアライフ構想の要素も入れていきたい。「楽しさ自給率の高いまち」という考えも当然、入ってくると思う。

動画はQRコードからどうぞ

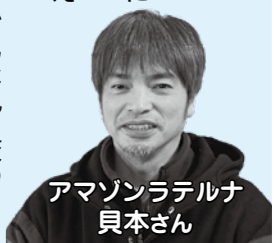
中学生議会

TEGO TEGO DAISEN

～私たちの声を町政に届けます～



おとなサポーター
12月に各中学校に募集し、11人の生徒が中学生議会に立候補してくれました。
「いい質問とは、いい答えを導き出すこと」を念頭に、学生生活や自分たちの地域がどんな風になるか、といったイメージしながら進めてきました。
議会当日、臆することなく議場に上がり、アドリブも交えて堂々と質問する姿に感動しました。



アマゾンラテルナ 貝本さん

議長席に座って
初めての議場見学では、議会の仕組みを教えてもらいながらシミュレーションをしました。



どんな課題があるのかな
普段の生活での困っていることなどをみんなで出し合いました。



町長に手渡し
長い時間をかけてつくった質問の通告書を町長に提出しました。



『通告書』って大変だ!
町長に要望するための書類作成も一苦労でした。

- 中学生議会 一般質問のテーマ**
1. 中学生が近場で楽しい体験ができる機会がほしい
 2. 友好館に月に1回貸切DAYを作ってほしい
 3. 大山町の中学生の交流の場を
 4. 中学校のトイレ環境の改善について
 5. 中学校のお助け隊をつくろう
 6. 英語を身近に感じるためには

近場で楽しい体験ができる機会を

町長 具体的に実行できるかがカギ



かわしまりこ 川島来恋さん
まえのゆな 前野結奈さん
かわさきみき 河崎実希さん

中学生 町内にはたくさん自然があります。触れ合う機会が少ないので、アウトドア体験できる機会や場所がほしいです。
町長 誰がやるのかが重要と考えます。皆さんがするのであれば、地域自主組織や地域の大人と連携しながら考えてみます。
また行政でやるとなると、既存の公民館活動で中学生が参加できるものがないか考えていきたいです。



子どもたちに自然体験を

友好館貸し切りDAYを作ってほしい

町長 貸し切りのように使うことはできる



このみや 健さん
かわさきそうし 川崎颯志さん

中学生 中学生だけで集まり悩みを相談し合ったり、料理を作ったりすることで将来役立つ力が磨かれると思います。そこで月に1回、友好館の貸し切りDAYを作ることは可能ですか。
町長 9時から17時の間で貸し切りのような形で使うことはできませんが、中学生は申し込めないのが家族に相談して申し込んでください。



中学生でもっと活用したい

中学生 料理を教えてくれる人などを紹介してもらいたい。
町長 子どものやりたいことをサポートする。
テゴテゴプロジェクトで地域の大人を見つければ、友好館に泊まりたいので認めてもらえませんか。
中学生 貸し切る費用を出してもらうことは可能ですか。
町長 町民に対して減免制度がありますので、相談してもらえると大きな負担なく使えます。
中学生 生徒だけの体験ですが、子どもだけではむずかしいです。何かあった時の対応もですが、県の青少年健全育成条例でも禁止されています。

大山町の中学生の交流の場を

町長 内容によってはサポートできる



妹尾いるはさん 高見絆来さん

中学生 小・中学校とクラス替えがなく、高校生になると一度に何百人もの人に初めて出会うのは不安なので友達作りの練習をしたいと思う。

中学生 自分たちでできることは精一杯やるのですが、安全面・資金面など応援してもらえません。

が、内容によってはサポートできると考えている。どの窓口相談しても担当課につきまします。

町長 また、相談の窓口は規模感にもよる

町長 その時は、観光大使のガンパルーヤに声をかけてみます。

町長 同世代との交流は価値観の広がりにつながり良いことだと思います。

中学生 交流が地元愛につながり、人口減少を防げると思いますがどう思いますか。

町長 生まれ育ったというだけでなく友人や知り合いが多いこのこ



どんな企画がいいかな

中学校のトイレ環境の改善を

教育長 洋式化率を全国平均まで進めたい



橋本莉来さん 藤原清愛さん

中学生 全国的にも和式トイレから洋式トイレに変更されている流れのなか、大山町の中学校のトイレに洋式トイレを増やせないのでうか。

中学生 整備はいつごろになりますか。
教育長 できるだけ早く改修したいです。

いざというとき多くの人が困らないように整備していきたい。
中学生 体育館や武道館も男女各一つしか洋式トイレがありません。

町長 洋式化を進める考えですが、あまり進んでいません。

町長 まさにその通りです。多目的トイレも含めしっかりと計画を立て、

町長 避難所になる可能性のあるトイレも改修していきたい。

教育長 女子トイレの洋式化は23%と圧倒的に少ないです。便座のスペースや工事のお金もかかります。

方向性としては洋式化率を全国平均に並ぶまで進めていきたい。



数が少なくいつも順番待ち

仕事体験でお礼をもらえる仕組みは

町長 金銭対価だけでない仕組みを



やだえりか 山根ゆずきさん

中学生 夏祭りなどの手伝いやごみ拾いなどのお助け隊を作ることによって、大人になったときのお金の使い方や言葉遣いなどが学べるので、仕事体験がしたいです。

と考えます。参加したい人を増やしたり、持続させる方法の仕組みづくりをするとういのではないのでしょうか。

ない仕組みがあればよいと思うが、予算など考えることが必要となります。地域貢献活動に焦点を当てていく活動の方が早く取り組めるのではないかと考えます。

町長 金銭対価だけで

町長 ハワイの語学留学は大山町だけの特別クラスやプログラム体験のため、費用がかかります。

町長 職場体験などは社会人になった時に役立つと思います。地域自主組織などの活動と連携してみてもいい。

中学生 アンケート結果によると、お礼がなくとも手伝いたいというところ約半数が「したくない」とこの回答でした。

町長 感謝されることもモチベーションの一つ



みんなでアイデア会議

ALTを活用したサークルを作りたい

教育長 先生に相談し活動に取り組んでほしい



妹尾いるはさん 山根ゆずきさん

中学生 学校と連携してALT（外国語指導助手）を活用したサークルを作りたいです。

教育長 勤務時間内であればサークル活動は可能です。学校の先生やALTに相談して取り組んでほしいです。

中学生 町内全体でみると英検をとってない人が多くいます。認知度を上げることが大切ではないでしょうか。

中学生 海外への短期留学の自己負担額が高いと考えます。もう少し抑えることによって行きやすくなるのではないのでしょうか。

教育長 ハワイの語学留学は大山町だけの特別クラスやプログラム体験のため、費用がかかります。

他町ではパスポート取得含めて4万円で行けるところもあります。

町長 ハワイ短期留学の費用は20万円ですが、



各校に配置されているALT

● 議員報酬：8年ぶりの改定

議員報酬は上げるべきだという意見が多かった。理由としては議員のなり手不足・低額な議員報酬の改善である。鳥取県西部地区特別職報酬等審議会で議員の報酬を増額する答申があった。

大山町議会としては、報酬審議会の答申を尊重し、8年ぶりに改定することとなった。



増額の答申

報酬 UP!

議長 316,000円 ▶ 323,000円

7,000円 UP

議員 221,000円 ▶ 235,000円

14,000円 UP

● 議会監視モニター制度：導入見送り

監視型であるなら、自立権で議会運営を行っていくべきとの意見もあり今回は制度の導入は見送るという結論に至った。

住民の声を聞く制度が必要なことは言うまでもなく、すでに行っている議員と語る会など、今ある制度をさらに磨きをかけることが必要である。政策提言型モニター導入の声は複数の議員からあったため、今後の課題として申し送り事項とする。

● 議会のハラスメント：条例制定

時代の変化と共に、以前は問題とならなかったことでも、現在においてはハラスメントとして問題視されることが多くなっている。多様な人が共に暮らす現代ではお互い住み良くなるために、ハラスメントのない職場環境を構築し、議員活動を充実させていく必要がある。

議会としてハラスメントに関する研修を受け条例制定を行うこととした。



新条例制定は約9年ぶり!



ハラスメント防止条例 (条例文は省略して記載しています)

- 1条 目的：ハラスメント防止、個人の尊重、良好な職場環境
- 3条 議長の責務：防止に努め、迅速かつ適切に必要な措置をする
- 5条 研修等：防止のため必要な研修を実施しなければならない
- 6条 相談窓口の設置：すみやかに事実関係を調査し、報告する
- 7条 対応措置：指導、助言、注意または氏名の公表等
- 10条 不利益取扱い禁止：相談者に対して不利益なことをしない

これらの他に、政治倫理条例を改定し、広報委員会の人数・政務活動費についても審議したが、現状から変更しないこととした。

吉原委員長のまとめ



議会の機能強化を中心に取り組みました。また、ハラスメント防止条例制定はとても意義があり、円滑な議会運営がされていくと確信しています。

残った課題としては住民参画の制度の構築で、引き続き検討が必要だと感じます。最後に数々の項目整理を行い、条例制定の結果を残すことができたのは議員の皆さんの熱心な調査研究と議会事務局の協力のたまものであり、深く感謝いたします。

まちの話題 「映画その鼓動に耳をあてよ」 なかやま温泉で5月18日(土)午前10時/午後2時の2回上映。救命救急の誓で、今何が起きているのか。観る者を近未来のカオスへと放り込む迫真のドキュメント。

第5次議会改革委員会 最終報告



議会改革委員会

令和4年6月21日
設置

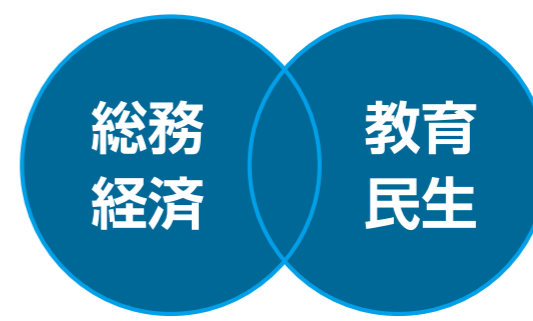
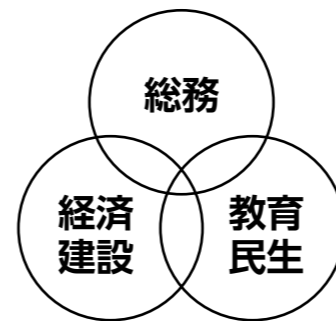
20回の委員会開催
(調査・検討・協議)

結果

- 条例改正 3件
- 報酬アップ 1件
- 条例制定 1件
- 現状維持 4件

● 委員会体制：2委員会制へ移行 条例改正

総務・教育民生・経済建設の3委員会(広報をのぞく)だったが、近隣町村で本町議会だけが3委員会体制で行っていることや、委員会審議に適した人数にしておくため、2委員会に変更することとした。



審議力 UP!

● 議員定数：現状維持の16人で

議員定数は、どのような基準で定めることが適切なのかを、あらゆる方向から調査・検討を行った。具体的には人口比・面積比・議会費予算・定数は奇数偶数どちらが望ましいか、委員会定数を議員定数算定の基礎とすべきか、近隣町村との比較などである。

協議の結果、定数は16人で現状維持とする意見でまとまった。

議会内でも意見が割れやすく、町民にとっても興味深い内容である。何を根拠に定数を判断するか全体で意見統一することはむずかしいが、どんな定数であっても、決まった議員数で町民の代表としての議会活動を行っていくことが重要である。

まちの話題 「なかやま温泉」 毎月26日は風呂の日と称してキャンペーンを実施中。入浴者は空くじナシの三角くじが引け、全員に素敵なプレゼントが当たります。(問い合わせ先0858-49-3330)

みんなのひろば

Q 議会だより、どんな情報があったら読みたいですか。

議員の人となりも知りたい

子育てや教育に関係することは関心があるので読んでます。あと、デマンド交通のこととかも。

知ってる議員さんもいますが、議員さんがどんな方なのか、どんな政策を考えている方なのか、知らないことが多いので、議会だよりなどで少し紹介してもらえるといいかもしれません。



梶村美樹さん (2児の母) 渡道

Q 議会、議員がもっと努力すべきことは何でしょうか。

「質問する力」を高めて

大好きな御来屋の街でスポーツ用品店を始めて40年になります。

町政にも関心があるので、町がする事業の費用対効果や町民の生活にどんなメリットがあるかなど、議会でもっと議論してほしいし、議員の「質問する力」を高めてもらって、議会だよりで分かりやすく知らせてほしいですね。



戸野陽平さん (自営業) (御来屋2区)



「まち全体を議場に!」をめざした議会だよりづくり

まだまだ道なかば

全国 3位

全国町村議会広報コンクール 優秀賞(3位)受賞

この結果に満足することなく、大山町議会は、まち全体を議場に、町民が未来を語り合う町をめざし、より「分かりやすく読みやすい」広報づくりに何が必要か、町民のみなさんに聞いてみました。

Q 議会だよりに期待することは。

紙媒体の良さを生かして

今はインターネットでいろんな情報を調べることができますが、高齢の方には、手に取ってじっくり読める紙媒体の方が親しみやすいと思います。

一人暮らしの高齢者も増えています。これからも、必要な情報が高齢者にもちゃんと伝わるよう、読みやすい紙面づくりをお願いします。



高見裕美さん (新聞社通信員) 上市

Q これからの大山町に期待することは。

大山の魅力発信で活性化を

大山は自然や歴史、文化の資源が豊富な町だ。その魅力をもっと外に発信していくことが、人口減少対策や地域の活性化にもつながると思う。

魅力を再発見する意味でも、我々の誇りである「大山」を、議会や議会だよりでもっと積極的に取り上げてほしい。



荒松徳夫さん (観光協会役員) 大山口

発行責任者	米本 隆記
議長	小谷 英介
広報常任委員会	委員 長 近藤 大介
	副委員長 吉原美智恵
	委員 大森 正治
	委員 大原 広巳
	委員 池田 幸恵
	委員 豊 哲也
	委員 西本 憲人

議員も4年目で、この議会だよりをつくる広報委員をさせていただいて4年目になります。この議会だよりの目的は、「いかにみなさんの声をひろい町政に反映していくかまた、「議会での内容をいかにわかりやすくみなさんに伝えていくか」ということを目標にしております。ありがたいことにそれらの取り組みが形となり全国3位という賞をいただきました。

毎号この受賞した73号と同じ熱量で取り組んでおります。政治は生活の一部です。ぜひ皆さんも政治に参加していただければ嬉しく思います。

(豊)

あとがき